カラーマーキング報告フォーム、はじめました(神山和夫)

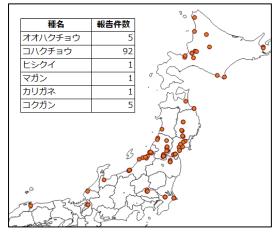
移動を調べるために首輪や足環を装着された野鳥がいます。首輪はプラスチック製、足環にはプラスチック製と金属製のものがあり、プラスチック製は色が付いているのでカラーマーキングと呼ばれます。カラーマーキングされた野鳥を観察したとき、これまでは日本鳥類標識協会 Web サイト (http://birdbanding-assn.jp/J05_color_ring/color.htm) で標識者の連絡先を見つけてメールで連絡する必要がありましたが、一般の方にそこまで検索してもらうことは難しいため観察情報が集まりにくくなっていました。そこで、カラーマーキングを観察したときに報告できる Web フォームがあれば便利だろうと考え、「ガンカモ類作業部会国内科学技術委員会」の活動の一環として、バードリサーチの Web サイトで 2020 年 12 月にガンカモ類を対象にしたカラーマーキングの報告フォームを公開しました。

バードウォッチャーやガンカモ調査ボランティアの皆さんから情報が届くと予想していましたが、他にも野鳥写真家の皆さんからも多くの記録が寄せられ、この越冬シーズンだけで 105 件の記録が集まりました。

「ガンカモ類作業部会国内科学技術委員会」では、カラーマーキング情報の集約とともに、首輪や足環の色と番号の統一についてもコーディネートできるようにしていきたいと考えています。Webフォームから報告があったときは、各装着者に自動的にメールが届く仕組みにしますので、カラーマーキングを計画されている方がおられたら、ぜひお知らせください。

カラーマーキング報告フォームには、こちらの URL でアクセスできます。

https://www.bird-research.jp/1_katsudo/gankamo_hyosiki/index.html



2020/21 年にカラーマーキング個体が観察された地点と種別報告件数。



カラーマーキング報告フォーム。